

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

Makita 80Vmaxシリーズ充電式ハンマ新製品

Li-ion40Vmax×2本 AC機同等以上のハイパワー 80Vmax充電式ハンマ「HM004G」発売開始

ハイパワーで 作業効率向上

株式会社マキタ(愛知県安城市、社長：後藤 宗利氏)は、40Vmaxリチウムイオンバッテリー2本を電源とする80Vmaxシリーズ充電式ハンマ「HM004G」を発売する。

新たに発売する「HM004G」は、充電式でありながらAC機(200V仕様)と同等以上のハイパワーで作業効率の向上を実現した。

また、マキタ独自の低振動機構であるAVT(Anti Vibration Technology)により作業者の負荷を低減する。

AC機同等以上の ハイパワー実現

新製品の「HM004G」は、高出力な40Vmaxバッテリーを2本使用し、ハイパワーブラシレスモータの搭載、さらに打撃機構部の見直しにより、AC機(200V仕様)同等以上のハイパワーを実現した。



打撃エネルギーは72.8ジュール※2 (EPTA新基準)を達成している。

ハツリ作業では同社従来機使用時と比較すると作業能率が約3倍※3アップしている。充電式のため、電源環境に左右されず、コードリールによる電圧降下に煩わされることがないため、ストレスなく作業できる。

低振動設計

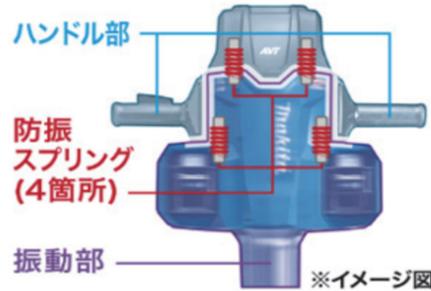
「HM004G」は、マキタ独自の低振動機構であるAVTを搭載して作業者の負荷を軽減する。ハンドル部と振動部を分け、ハンドル部へ振動が伝わりに



右記 QR コードより HM004G の動画をご覧いただけます。



くい防振ハウジング構造を採用している。振動3軸合成値は6.5m/s2(新基準)※4、手に伝わる振動を大幅に抑制している。さらに、ソフトノーロード機能も搭載しており、無負荷時は回転数を抑え、部材に当たると最大回転数へ切り替わる。無負荷時のビット先端の暴れが少ないため、ハツリ箇所を狙いが定めやすい。



その他機能

本機はバッテリーを製品の両サイドハンドル下部に配置することで、作業時にビット先端が狙いやすくなっている。また「HM004G」は、バッテリー残容量低下、部品交換といったメンテナンス時期をランプで事前に知らせる「お知らせ機能」を搭載している。

本体は粉じんや雨天といった環境下での使用にも耐えうる防水性能IPX6(本体：防水)およびIP56(バッテリー：防じん・防水)を備えている※5。

■標準小売価格(税別)
充電式ハンマHM004GZ：345,000円(本体のみ、十字ブルポイント29-400付/バッテリー・充電器別売)

■用語の補足
※1：充電式ハンマの打撃力において、2024年3月現在、同社調べ。
※2：ジュールとは、ハンマまたはストライカの質量と打撃速度によって決まるエネルギーの単位。
※3：同社AC機(100V)比。
※4：EN IEC62841-2-6 規格に基づき測定。
※5：粉じんや水による影響を受けにくいように設計されているが、故障しないことを保証するものではない。バッテリーを装着した場合は、本体側の保護等級に準ずる。
(※資料提供：マキタ)



■新製品の詳細は、株式会社マキタ ホームページ参照→ <https://www.makita.co.jp/>
■新製品の問い合わせは、株式会社マキタ 全国129ヵ所営業所へ→ <https://www.makita.co.jp/network/index.html>